



学校だより

校訓：豊かさ・確かさ・たくましさ

小田原市立橋中学校

令和7年9月1日発行 第6号

小田原市立橋中学校

校長 松澤 文恵

44日間の長い夏休みが終わり、子どもたちの明るい笑顔と元気な姿を見ることができ、嬉しく思います。今年の夏休みは記録的な猛暑が続き、熱中症や水の事故を心配しましたが、大きな事故や病気の連絡もなく、今日を迎えられたことは、子どもたち一人ひとりが目標をもち、何よりも“命”を大切にしながら自律した生活を送った結果であると思っています。保護者の皆様、地域の皆様、夏休み中の子どもたちの見守りと温かなご指導をありがとうございました。

これから冬休みまでの4か月は、子どもたちにとっても「実りの秋」です。定期テスト、学習発表会、2年生は職場体験学習、3年生は進路決定…。こうした取り組みは、子どもたちが日ごろの学習の成果と自身の成長を確かめられるときです。これまで以上に教職員が一丸となって、学校生活をとおり、子どもたちを見守り、子どもたちの成長を支えていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

戦後80年に思うこと

今年は戦後80年、ヒロシマ・ナガサキの原爆の悲劇から80年の節目の年です。今年、広島では4,940名、長崎では3,167名の方が、新たに原爆死没者名簿に登載、奉納されました。80年前に落とされた爆弾によって今もなお、亡くなる方がいることに、原子爆弾とそれを投下するに至った状況に対して恐ろしさを感じずにはられません。

これで、広島では34万9,246名、長崎では20万1,942名と小田原市の人口(18万5,119名)の3倍の方が原爆の犠牲となったということになります。

長年、被爆体験の語り部として活動し、去年11月に亡くなった小峰秀孝さんを描いた漫画が、大阪・関西万博の国連パビリオンの人権をテーマにした漫画を集めた企画展に展示されました。

小峰さんは4歳の時に長崎市で被爆、全身に大やけどを負い、右足首は変形して、横に歩くことしかできなくなってしまいました。漫画には、「まっすぐ歩いてみる」とバカにされて、殴られるなどの毎日繰り返されるいじめや、被爆者ということで就職も結婚も差別を受けたことが描かれているほか、それでも強く生きる小峰さんのことが紹介されています。

「人の痛みが分かる人になってください。」

それが平和の原点です」

「10年・20年・50年・100年

戦争のない世の中にあなた方が
作っていかなくてははいけない」



暑い夏！部活動大会結果報告 「仲間と紡げ～共に信じ、共に輝く～」

できるだけ応援に駆け付けましたが、結果以上に大会に向けてめげずに活動をし、全力を出し切った子どもたちの姿や心の絆を見ることができ、心を打たれました。ここには主な結果を紹介しますが、各部の様子等は学校HPもご参照ください。



〇バドミントン部

県西ブロック大会

団体の部(優勝)

ダブルス(優勝・準優勝)、シングルス(優勝)



県大会

シングルス(準優勝)

関東大会は
小田原アリーナで開催

団体の部(第3位) → 関東大会出場

関東大会

全国大会は大分県で開催

シングルス(第3位) → 全国大会出場

〇卓球部

男子個人の部 小田原・足柄下地区大会(準優勝)

県西ブロック大会 ベスト8 → 県大会出場

男子団体…小田原・足柄下地区大会(優勝)

県西ブロック大会(第3位) → 県大会出場

女子団体…小田原・足柄下地区大会(優勝)

県西ブロック大会(第3位)



〇男子ソフトテニス部 …個人の部

小田原・足柄下地区大会(第3位)

県西ブロック大会 ベスト8 → 県大会出場

〇女子ソフトテニス部 …団体の部

小田原・足柄下地区大会(第3位)

県西ブロック大会(第3位)



〇バレーボール部

小田原・足柄下地区大会(第3位)

→ 県西ブロック大会出場

〇吹奏楽部

西湘吹奏楽コンクール中学校 A 部門(銀賞)

体育館・特別教室の床が美しく変身

夏休み中に体育館と理科室・技術科室・調理室等の床の改修工事が行われました。工事期間中は体育館とグラウンドの一部及び西校舎の利用ができず、部活動の活動に制限がありましたが、ご理解とご協力いただき、ありがとうございました。体育館は引き続き工事が行われ、9月22日から使用できるようになる予定です。